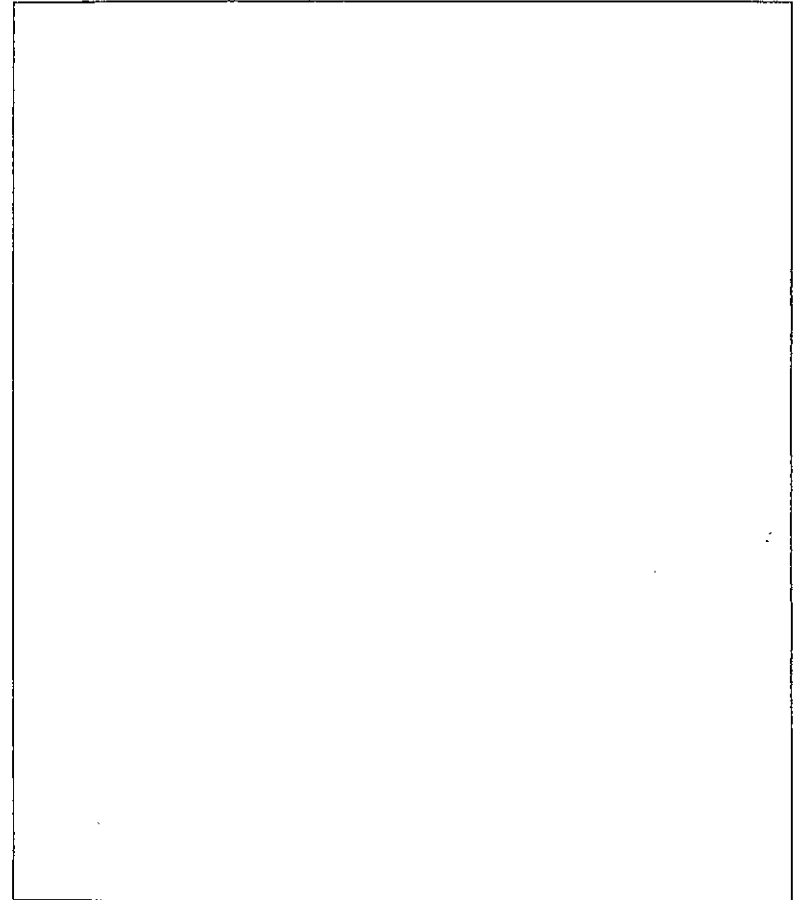


AD-4954

選別機・プッシャー

取扱説明書



AND 株式会社 **イー・アール・ティ**

1. 概要

本機は重い製品を選別する為に作られた選別機で主にAD4942シリーズのチェッカーと接続されます。

AC200V、3相のモーターローラー 2本と フリーローラー9本をVベルトで接続した搬送部と AC200Vのエアシリンダーで駆動する選別部からなっております。搬送部（ローラー部分）はAD4942からの有電圧信号により駆動され、AD4942と同じタイミングで動作します。

選別部も、AD4942からの有電圧信号で駆動され、動作タイミングも総て、AD4942のインジケータ部で設定されます。

2. 主な仕様

- 1) 選別段階 ----- 正量/不良 の 2選別
- 2) 最大選別重量 ----- 35Kg
- 3) 選別能力 ----- Max 20ヶ/分
- 4) ローラーコンベア
スピード { 16.4m/分 (50HZ)
 20m/分 (60HZ)
- 5) 電 源 ----- AC200V 単相、及び3相
注意) いずれもチェッカー (AD4942シリーズ) からの有電圧信号で駆動されます。
- 6) 使用エア
 エア圧 ----- 3~4 kg/cm²
 パイプ径 ----- 外径8φチューブ

3. AD4942 (チェッカー) との接続

本機は、前段に設置されたチェッカーからの選別信号を受けて流れてきた品物を良/否判別する選別機です。

接続される相手はほとんどが AD4942シリーズですので
以下にその接続方法を示します。)

- 1) 本機とチェッカー (AD4942シリーズ) 接続する場合。
(1) AD4942シリーズの取扱説明書の 外部入出力信号 1) 解体手順を参考にしてAD4942のローラー部と計量部を分離して下さい。

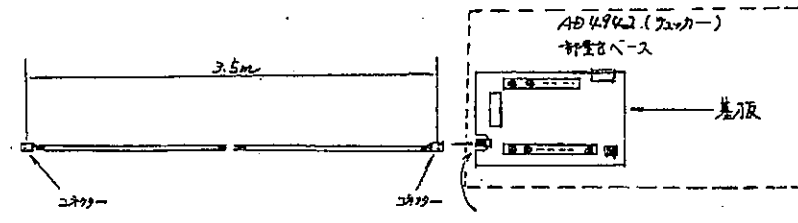
この度は、A&D製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。

御使用前に本書を熟読の上、正しく取扱い下さい。

なお、本書の内容については将来予告なく変更することがありますが、御了承下さい。

(2) AD4942の

計量台ベース上の基板から出ている 3pのモーターローラーケーブルをはずし
代りに
付属品ケーブル (3.5m、両端に3pコネクタ付) を差し込みます。



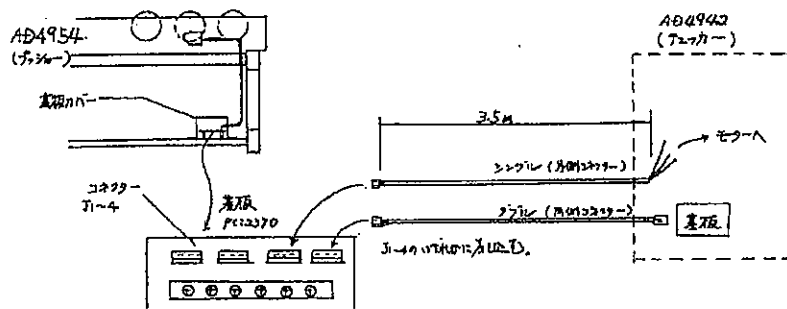
AD4954 (プッシャー) の基板上コネクタ
J1~4のいずれかに差し込む。

【モーターローラーへいつているケーブルを
はずし付属品ケーブルを差し込む】

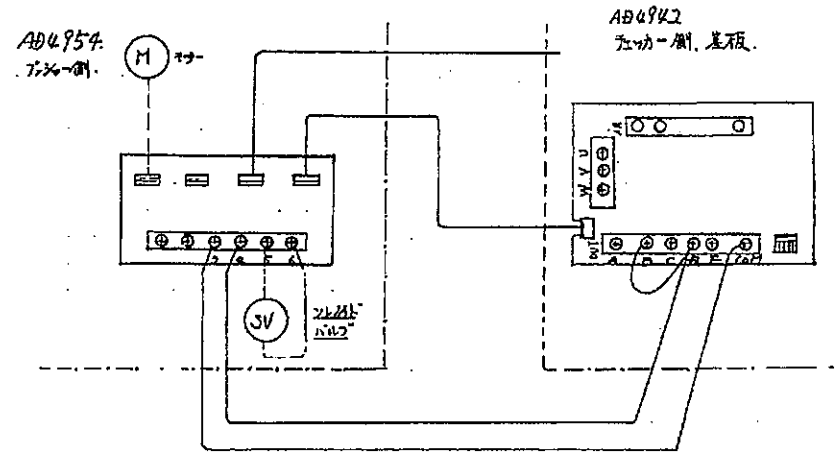
(3) 本機の架台下にある基板カバーをはずします。

上記ケーブルの反対側コネクタを基板上コネクタJ1~4のいずれかに差し込む。

(4) 本機の基板上のコネクタJ1~4のいずれかに付属品ケーブル (3.5m、片側に3pコネクタ付) を差し込む。



(5) 選別信号の接続



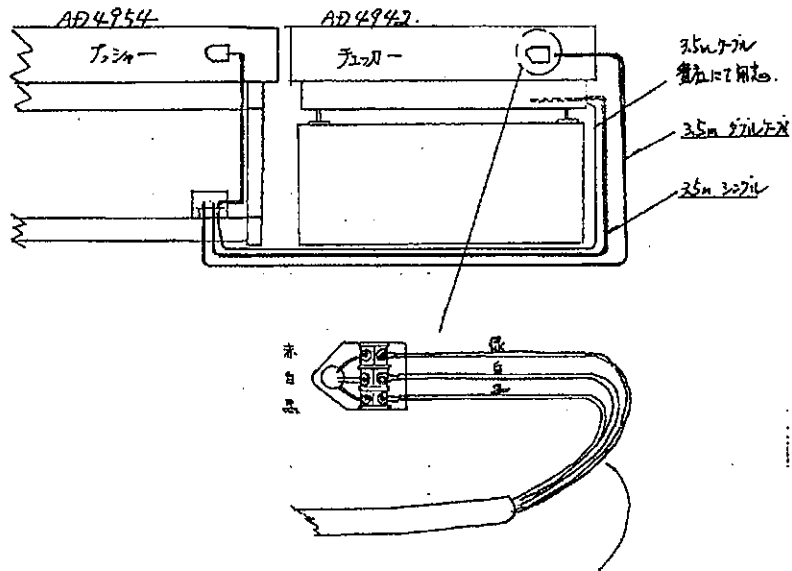
- ①AD4942 (チェッカー) の基板のoutの端子B (Hi) とD (Lo) をショートし、
本機の基板の端子No4へ接続する。
- ②AD4942 (チェッカー) の基板のout端子COMと AD4954 (プッシャー) の基板の端子No3へ接続する。

注) 上記の結線は、Hi及びLo (過量か軽量か) いずれかで製品をはじく結線ですが
Loのみではじく場合はBとDとのショートをはずして下さい。
Hi " " はずし、Dに配線されているケーブルを
Bへうつして下さい。

この部分のケーブルは貴社にて用意して下さい。

(6) AD4942シリーズの取扱説明書の組立手順に従ってチェッカーを組立て下さい。

4) 項で組付た 3.5m シングルケーブルの片側に圧着端子をつけ、モーターローラーの端子台に配線して下さい。



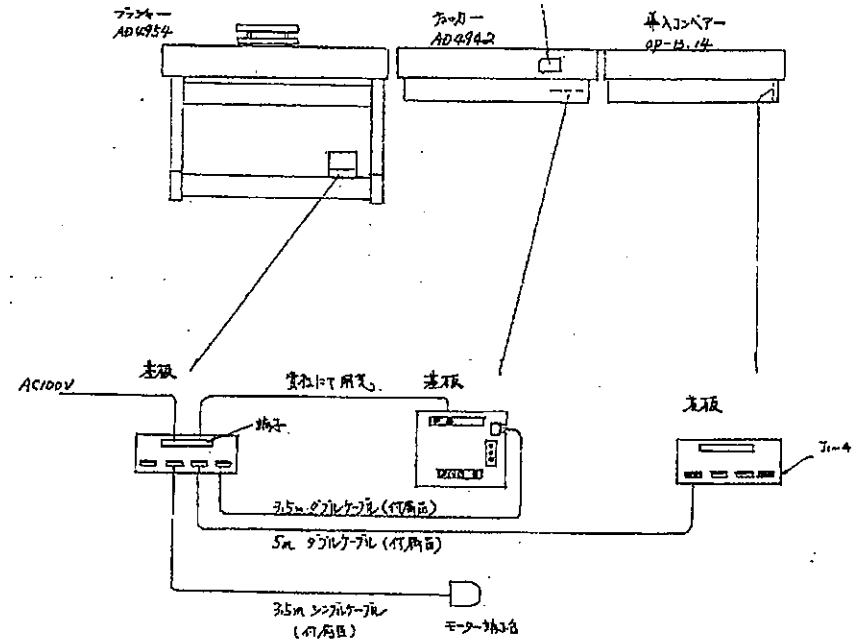
注) 計量台に余分な力が加わらない様
 キャップタイプの被服をなるべく長く
 (40cm位) むいて配線して下さい。
 又、ケーブルを固定する場合は計量台の
 ベース及び架台に被服の部分を固定して
 ローラー部、皿の部分には固定しないでください。

2) 本機とチェッカー (AD4942シリーズ) と導入コンベアーオプションを接続する場合。

(1) 前項 導入コンベアーがない場合の手順 1) ~ 5) までの処理をして下さい。

(2) 本機 の基板上的コネクタ J 1 ~ 4 のいずれかあいている所に付属品ケーブル (5m、両端に 3p コネクタ付) を差し込む。

反対側を導入コンベアーオプションの基板 J 1 ~ 4 のいずれかに差し込んで下さい。



注) ローラーが逆回転する場合は、モーターローラーのケーブル赤、白、黒のうち白と黒のケーブルを入れ代えて配線し直して下さい。

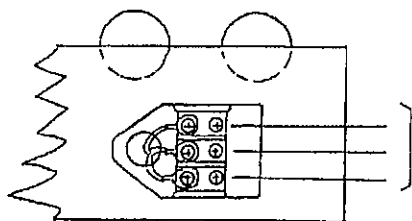
3) 本機とAZ4942シリーズを接続し、チェッカーをタイプ2で使用する場合。

本機のローラーコンベアー及びシリンダーは、チェッカーのローラーコンベアーと同期して動いておりますので、
 チェッカーをタイプ2のモードで使用すると、被計量物がチェッカーの計量台にのった時点でローラーコンベアーは停止し、本機のローラーコンベアーも停止してしまいます。
 被計量物が本機を通過する前に次の計量物がチェッカーの計量台にのる様なタイミングで使用する場合は、以下の手順で接続して下さい。

(1) 本機の架台下にある基板カバーをはずし、モーターローラーへ配線されているケーブルをはずします。

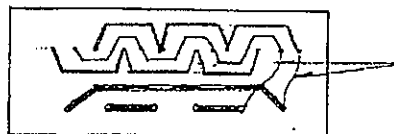
又、モーターローラー側の端子カバーをはずし上記ケーブルをはずします。

(2) モーターローラー端子に、AC200V3相をつなぎ込みます。



基盤へ配線されているケーブルをはずし代りにAC200V 3相をつなぎ込む。

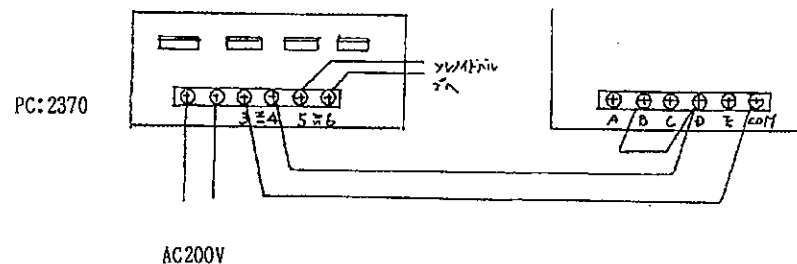
(3) 基板 (PC:2370) の裏面に半田付されている2本のケーブルを取りはずします。



突配されているケーブル2本をはずす

(4) 基板をもとどおり取り付け空き端子へAC200Vを接続します。

3、4番端子は チェツカーの基板へ接続します。1) 項 (5) と同様



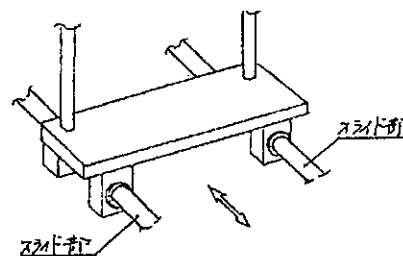
4. その他

1) レギュレータへの適合チューブ径はφ8ですのでご用意願います。

2) 据え付け時付属品のアジャスター押工金具を使用して必ず床に固定して下さい。

3) 通常 エアー圧は3~4 kg/cm²で使用して下さい。

4) スライド部に粉塵等で汚れがひどい場合には、清掃及び給油 (グリス等) をして下さい。



5. AD4954 (プッシャー) 回路図

